

2021年4月6日

東ソー株式会社

## 新規卵巣癌マーカーTFPI2の測定試薬を開発

～4月1日より新測定項目として保険適用～

東ソーは、卵巣癌の診断の補助に用いられる新規マーカー【組織因子経路インヒビター2 (TFPI2)】の測定試薬であるEテスト「TOSOH」® II (TFPI2)を開発しました。本製品は、2020年6月18日付で体外診断用医薬品として製造販売承認を取得しており、2021年4月1日付で保険適用を受けました。なお、本製品は7月下旬より販売を開始する予定です。

本製品は、文部科学省イノベーションシステム整備事業「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」の中で、公立大学法人横浜市立大学と共同で卵巣癌新規診断マーカー探索研究を実施し、得られた成果をもとに開発されました。

当社は、ライフサイエンス分野の製品やサービスの提供をとおして、人々の健康と福祉に関する社会課題の解決に貢献できるよう、これからも積極的に取り組んでまいります。

### 《保険適用の内容》

- ・測定項目：組織因子経路インヒビター2 (TFPI2)
- ・測定目的：卵巣癌の診断の補助
- ・参考点数：190点
- ・製品名：Eテスト「TOSOH」® II (TFPI2)
- ・測定原理：1ステップサンドイッチEIA法
- ・承認番号：30200EZX00040000

### 《本試薬の特長》

- ・健常人や子宮内膜症を含む良性腫瘍ではほとんど上昇せず、卵巣腫瘍の良性／悪性の判別に有効です。
- ・卵巣癌の中で、他の組織型と比較して卵巣明細胞癌で特に高値を示し、組織型（明細胞がん）の推定に有効です。
- ・当社専用装置を用いて、短時間（約20分）での測定が可能です。



以上